

## PRESS RELEASE

2024年5月16日  
SocioFuture株式会社**デジタル通貨フォーラム地域通貨分科会における  
実証実験の参加について**

SocioFuture 株式会社（東京都港区、代表取締役社長執行役員 COO 菅原 彰彦/以下「当社」）は、株式会社ディーカレット DCP（東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 村林 聡）が事務局を務めるデジタル通貨フォーラムの地域通貨分科会のメンバーとして、実証実験に参加しました。

実証実験は、デジタル通貨「DCJPY」を用いたトークン型観光周遊パスに関わる技術検証（以下「本検証」）で、2024年3月21日に実施されました。本検証では、観光誘致を目的とした地域周遊パスをトークンで実装し、「DCJPY」のスマートコントラクト\*1による複雑な事務処理（例：交通機関や店舗に対する利用状況に応じた精算や利用者に対する未使用分のポイントバック、紹介者に対する報酬の付与等）の自動化の精度等を確認しました。

当社は、認証やデータの同意管理が可能なデジタルIDを取り扱ってきた知見を活かし、デジタルIDがもつ情報に価値を付与するユースケースの拡張を提案しました。

引き続きデジタル通貨フォーラムとの更なる協力関係を広げ、デジタル通貨とデジタルIDの連携を実現し、金融機関・行政機関・企業、ユーザーと社会全体が安心安全なデータ利活用の仕組みを享受できるような仕組みを創造してまいります。

\*1 スマートコントラクトとは、あらかじめ契約の履行条件をブロックチェーン上でプログラムしておくことで、取引を自動的に実行する仕組みです。

**<デジタル通貨フォーラム>**

あらゆる業界の企業と企業、企業と個人、個人と個人がデジタル通貨を介してシームレスにつながる世界を目指しています。ブロックチェーンを利用したスマートコントラクトとデジタル通貨を組み合わせることで、物流／商流と金融の連携や、証券と資金の同時受け渡し（DVP）の実現、バックオフィス業務の効率化、匿名性とデータ利活用の両立等を行い、個人・企業・産業の活動を支え、日本経済の活性化へと繋がります。

また、保険支払い、地域通貨への応用、電子マネーへのチャージ等、生活のあらゆる用途に用いることで、新しいサービスや新しい価値を生み出し、便利で豊かな生活の実現を目指しています。

<https://www.decurret-dcp.com/dc-forum/>

## 【デジタル通貨フォーラム 地域通貨分科会】

## &lt;TIS 株式会社&gt; 主催

- (1) 商 号 : TIS 株式会社
- (2) 代 表 者 : 代表取締役社長 岡本 安史
- (3) 本社所在地 : 東京都新宿区西新宿 8 丁目 17 番 1 号
- (4) 資 本 金 : 100 億円

## &lt;パナソニック ホールディングス株式会社&gt; 主催

- (1) 商 号 : パナソニック ホールディングス株式会社
- (2) 代 表 者 : 代表取締役社長執行役員 楠見 雄規
- (3) 本社所在地 : 大阪府門真市大字門真 1006 番地
- (4) 資 本 金 : 2,593 億円

## &lt;株式会社ディーカレット DCP&gt;

- (1) 商 号 : 株式会社ディーカレット DCP
- (2) 代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 村林 聡
- (3) 本社所在地 : 東京都千代田区富士見二丁目 10 番 2 号
- (4) 資 本 金 : 1,000 万円 (資本準備金を含む)

## &lt;SocioFuture 株式会社&gt;

- (1) 商 号 : SocioFuture 株式会社  
(2022 年 1 月 1 日、日本 ATM 株式会社より社名変更)
- (2) 代 表 者 : 代表取締役社長執行役員 COO 菅原 彰彦
- (3) 本社所在地 : 東京都港区浜松町一丁目 30 番 5 号
- (4) 資 本 金 : 4 億 8,000 万円

## ■本プレスリリースに関する報道機関からのお問い合わせ

SocioFuture 株式会社 人事総務本部

TEL : 03-5405-1262

※リリースの記載内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。